6

6

6

3

ま

1

う運

ずルいどはす

しを

底シ

¬市 1 26遺資を

のル進

演倉後月回古示た成調志

時最費

公料旛前月出料奈中辺縄塚,

無印午7新無

郡105土

市時日考

文分分古

化午11資

財後月料

セ 4 28展

ン時日

タ 30

時第土の

1

卜

はト

着ト

用やチ

方

理

な

断

お

5

もい

た

5

LI

11

夏

の

広報やちまた

たみ

ちに

通交のの思ね

。事通開時い

故量放期や

発増か子

さよ事や入

し転車生加らど夏

なやをがな起も休

お転るれる故若る

い飲運懸どこ

必べ願な方ま交や者こ

す

※ 場 午 午 7 みみ 光りオ後月会る**違**4原ユ天ど踊後子前月ど ・ン59 さ区4利ニのりり5ど1026り 模八時日 と 4 光テ場台 模八時日 と 4 光テ場台 ど 止時も時日台

イ午8大ふ文☆小ミ雨み イ合第模 りみり(生)夏 **売擬10こ正** セは 店時し午 ン だり台見 夕

文違納涼盆 盆 踊 り

擬街(生) 店店 9 第時 抽 2 選駐 会 車 場

> 午 7 4 た店台 3 26つ台 3 い・区時日り区 X

ŋ

対

☎佐模藤 4藤擬の後月 子ゲ集り生 1 会 5 ム所時 大広 会場

時 納真 民合く生ど館79り り 音 6 大 音 4 民対象) 会

問内場※ 西 ☎ 井 模 真 雨 午 7 天後月踊林4野擬井天後月涼井 順店原の419盆原 一・公場時日お区 一・カ民合 (土)ど カラオ 月時 20 日 (日) 1

* の 5 26 り × 場時日大 合30(生)会 7 分 月 5 27 8 日時 (日)

てに 交 通 安 全 運 動 7 月 20 Θ 5 31

8

最第 新18 出口

土遺考跡

表

展が

を

催

古

ま絶無す対謀 のの感はり ○運なながで \bigcirc ☎佐飲正ト全自故子動いど 倉酒しとて転防どの ょ き横 う日る 断 と点心頃と 歩 高見がかこ 署の用イ席安 道 同標 けらろ 根のルの全 な 絶徹ドシ利 者 ま事で ど 1用 し故横安 0) よに断全 1 トの 交 う遭す確 トベ推 通 わる認

事

表もと発表施る大化会開し表をし講學財

催たす行た演准セ し最るい遺お教ン

ま新遺ま跡よ授タ

す出跡すのび内し

良ノ田

・台遺

平遺跡

里

市

安跡

時气代富

時

(3)

第

1

5

4

次

午718考展ま査掘隆は印

調発川で

果查氏國郡

よ院文

(2)

飯

文台成

几

市

遺田

跡市

街中

道世

旛

和ル時

30

分

鏡

夕財

印

旛

郡

市

文

化

☎石擬子西 4 井店ど林 ₹ みこ

り 丘 4 秀 4 2 3 民 5

 \bigcirc 夏夕 X 対

時

問内場 擬館(出会 店 9 時 1 ム 大会

夫 5 象

·1 夏市 1 ま 民 0 つ対 7

ム

時〇 山雨午8八山☎綿踊松午8 天後月街田4古り林後月祭日 一台の 4 23 ふ台 4 里・公 6 2 り丘 コ 場 時 日 れ 区 3 道 模 民 時 日 大 区 ミ 合 ケ 仕) あ 》 | 夫 擬 館 (仕) 合 》 (生)あ り

場 ※ 合 ユ は9 8 時 テ月 イ 24 セ日 ン (日)

会踊 ŋ 抽· 選模 会擬 店 ゲ 1 ム 大

セン ŋ 夕 模

3

9

3

玉

猶民

予年

を険

け

~

LI

ま

す

1 大対 会象

険的た分年

度

申

請

付

受月

を平

開成

始27

ン ル ゴ ゲ 1

4

/ や所利き金経ま6成

さ除の理

納由

猶付な

予がど

制困で

度難国

をな民

ごと年

4 井 \boxtimes 4

除り若たの4す得用は保済し月26・ま年、免・くにく、険的た分年

・たてい・

険

納

す者20除半す応だ免料な

1

1 ウ ン 夏 祭 り

1 ン時 一分 公 袁

ア はタ 卜 会 ラ ク シ 日

ボ自希 一街後月 会丘 5 員 区

民

段 3 め

納歳制額るじ

猶のが1め保

制がり4全料

度対まの額を

/

4

後月 デ 5 23 デ **対** ン 時 日 ン **象**

集ウ7 所第30

もの

あ一ま階

付代度

予方あ

象す。

間け※問申転※○

が請本

ょ び れ世偶納 た帯者付 主お猶 準のよ予 に前び申 該年免請

社 会 を 明 る < す る 運 動

ラちく 直犯 り罪 をや 支非 え行 るを 地防 域止 のし チ 力立

運会犯立て犯 安防非を八動を罪場理し犯り 心止行強街で築やに解た罪 とのてめち行 すな力 のの るいをそ更防 全明合れ生止 国るわぞに لح 的いせれつ罪 `のいを な社

財 1分 でをや月 を調市す る抑月推 力止間進 らをすと委 せ高るし員 め力て 会 る 16 で 域安再犯は づ全犯罪7

> ○△方だと ☎国付土い請入平印番年手はしの免 申除と の手き必継請・ が わ帳に要続が猶要 かま必あ承必予件 るた要り認要に で もはなまさでは の基もせれす 。年 礎のん 7 い〜度 年 るたご 金

4 保け・合す者成鑑号金続 4 年し日わるや26 の手き 、年 課い祝く合失1 ま日だは業月せはさ、な2 ん申い事ど日 0 前の以 にた降 おめの

請 を

金て・せ場

当所除は

時 🔘 く 市て 内い 広ま 報す 活

時 〇 1八48P98車目 街時日R時日で指 駅 (火)活 (火)のし 動午 後 3 時 動

間まトに 社すテ、 * こ1丁午7街午7広り イリのパR後月頭前月報を ツー運 シフ動 ユレを なッP どトR • 6 市時 をやす 内30 配ポる の分 布ケた 各 ス

の 原のい 因 と

日 時 場 会 場 内 内 容 対 対 象 定 定 員 費 参 加 費 申 込 Z 締 8 切 り 間

問

な り ま す の横

(1)木立鏡民時日跡料中今のをに學市 不とと音(出発展心回発実 光展信楽午 寺開仰ホ後 遺 | | 1 4 **4** ン £ V 8 合 4

わ

せ

0

1

2